

令和6年度 事業報告（各種事業）

報告事項（別紙）

・虐待事案について

・車両事故	生活介護（3件）	転倒事故	共同生活援助（3件）、生活介護（4件）
服薬事故	共同生活援助（1件）、生活介護（3件）	他害による事故	生活介護（1件）
物品の紛失	生活介護（1件）	行方不明	生活介護（1件）
ヒヤリハット	行動援護（2件）、生活介護（4件）		

・計画未作成減算 生活介護10月請求 全件

事業計画		事業報告							
1. 共同生活援助 みんなの家 【事業目標】：利用者様がより安心して過ごせるようリスクマネジメントを強化するとともに、より快適な環境を整えます。 1. 職員配置 ・ 重度障害者支援加算（Ⅰ） [生活支援員のうち20%以上の基礎研修修了者を配置] ・ 夜間支援等体制加算（Ⅰ） [原則、入居者様5人に対して1人の夜勤職員を配置] ・ 夜間支援等体制加算（Ⅳ）[複数の夜勤職員を配置し、夜間の支援体制強化を図った場合に算定] ・ 福祉専門職配置等加算（Ⅰ）型 [常勤配置7人中3人が国家資格保持者] ・ 医療連携体制加算（Ⅶ）型 [24時間 看護師との連絡体制の確保]		[職員配置]							
				4月	5月	6月	7月	8月	9月
		世話人	基準配置 （人員配置体制加算Ⅰ）	644	665	644	665	665	644
			予定配置	739	749	971	1090	995	1028
			実績配置	736	719	898	964	996	1015
		生活支援員	基準配置	1029	1063	1029	1063	1063	1029
			加算配置	1046	1081	1046	1081	1081	1046
			予定配置	1059	1122	1063	1395	1161	1124
			実績配置	1066	1134	1087	1102	1067	1178
			日中支援加算			20			
				10月	11月	12月	1月	2月	3月
		世話人	基準配置 （人員配置体制加算Ⅰ）	665	644	665	665	600	665
			予定配置	1123	1103	960	739	767	784
			実績配置	985	929	871	722	772	765

生活 支援員	基準配置	1063	1029	1063	1063	960	1063
	加算配置	1081	1046	1081	1081	976	1081
	予定配置	1262	1052	1107	1266	1134	1383
	実績配置	1283	1055	1113	1212	1193	1318
	日中支援加算						

※6/17.18.19.20 日中支援加算算定 計20時間加配済

[利用実績]

① 月別利用実績(延べ人数) 単位：日 本体：ホームに居た日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計	一日平均
区分6 15人	446	449	445	461	446	444	5366	14.70
	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
区分6 15人	461	442	461	435	416	460		

昨年度5352 14.62

② 月別利用実績(延べ人数)単位：日 夜間：宿泊した日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計	一日平均
区分6 15人	431	432	426	444	424	409	5110	14
	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
区分6 15人	439	422	433	417	396	438		

昨年度5097 13.92

2. 入居者様の支援に関して

●現在必要性のある利用者様の居室に見守りカメラ、離床センサーマットの設置

・見守りカメラを設置することで利用者様の安全確保（事故予防・検証、命を守るため）に努めます。（アミ1室）

・離床センサーマットについては、転倒リスクの高い利用者様の居室に設置し、利用者様の離床に素早く対応し、転倒防止に努めます。（フェロー1室、パル1室）

●湿度・温度・照明 等コントロールセンサーの導入

・各利用者様の居室の湿度・温度が一定で保たれるよう、コントロールセンサーで設定し、健康で快適に過ごせる環境づくりを行います。（設定した時間に自動で電源オン、オフ）（全居室15室）

●嚥下食の導入

・大阪城南短大と連携して、嚥下機能の低下がみられる利用者様が、より安全に食べることの出来る食事提供体制を目指します。

●利用者預り金の管理方法

・利用者の預り金 等の管理方法の見直し（トリプルチェックの強化、キャッシュレス）

金銭管理 現行：施設長・総務部長によるダブルチェック

【訪問看護】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
日程	4日 18日	2日 16日	6日 27日	4日 18日	1日 22日	5日 19日
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日程	3日 17日	7日 21日	5日 19日	16日 30日	6日 20日	6日 27日

●見守りカメラについては、先行して1名の居室に設置。リビングで他の利用者様の介助や事務作業をしながらも利用者様の把握ができ、より安全に利用者様の見守り・支援が出来るようになった。全居室に設置完了。
離床センサーマットについても、利用者様の離床に素早く対応できるようになった。離床に伴う転倒はなかったが、足の指を骨折する事故が2件あった。（別紙）

●コントロールセンサーについては、アプリで室温や電気の入切ができるため、利用者が気になるようなことなく、快適な室温や照明の設定ができるようになった。

●嚥下機能の低下している利用者様については、世話人による刻みやお粥で対応している。今後、更なる低下も考えられるため、大阪城南短大に限らず嚥下食（やわらか食など）の導入を目指す。

●金銭管理については、トリプルチェックを徹底し、金銭のズレなし。引き続き、トリプルチェックを徹底する。

●令和7年3月28日（金）に令和6年度地域連携推進会議ならびに住居訪問を開催。
HP_kaisaituukoku.pdf

[修繕関係]

[食 費]

[修繕関係]

	事業費・事務費より支出		事業費・事務費より支出
4月	フェロー洗面所 蛇口パーツ 交換	10月	ホーム建具工事
5月		11月	
6月	車椅子タイヤ修理	12月	N-BOX バッテリー交換
7月	フェロー、パル玄関扉調整	1月	電子錠修理 アミIHコンロ修理
8月		2月	
9月		3月	アミ出入口建具修繕 フェローIHコンロ修理

[食 費]

2階フェロー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
朝食提供回数 1食300円	143食	141食	138食	147食	138食	131食
昼食提供回数 1食400円	0食	5食	4食	0食	6食	0食
夕食提供回数 1食500円	166食	159食	157食	163食	152食	150食
食費徴収合計	123400円	123800円	121500円	125600円	119800円	114300円
食材料費 支出合計	121444円	109803円	105923円	116786円	117635円	108733円
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
朝食提供回数 1食300円	145食	138食	144食	128食	131食	142食
昼食提供回数 1食400円	0食	0食	0食	4食	0食	0食
夕食提供回数 1食500円	161食	152食	156食	153食	150食	164食

食費徴収合計	1 2 4 0 0 0 円	1 1 7 4 0 0 円	1 2 1 2 0 0 円	1 1 6 5 0 0 円	1 1 4 3 0 0 円	1 2 4 6 0 0 円
食材料費 支出合計	1 3 5 1 0 2 円	1 1 4 2 4 1 円	1 3 0 2 0 8 円	1 1 3 7 4 8 円	1 1 5 3 6 7 円	1 3 3 0 2 5 円

食費徴収合計 : 1,446,400 円

食材料費支出合計 : 1,422,015 円 差し引き : 24,385 円

3 階アミ

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
朝食提供回数 1 食 3 0 0 円	1 5 3 食	1 4 9	1 4 2 食	1 5 6 食	1 5 0 食	1 4 1 食
昼食提供回数 1 食 4 0 0 円	0 食	5 食	3 食	0 食	5 食	0 食
夕食提供回数 1 食 5 0 0 円	1 6 5 食	1 7 6 食	1 6 7 食	1 7 2 食	1 6 5 食	1 5 9 食
食費徴収合計	1 2 8 4 0 0 円	1 3 4 7 0 0 円	1 2 7 8 0 0 円	1 3 2 8 0 0 円	1 2 9 8 0 0 円	1 2 1 8 0 0 円
食材料費 支出合計	1 2 8 5 9 2 円	1 2 9 4 9 3 円	1 1 5 0 5 0 円	1 2 7 5 0 8 円	1 2 8 2 4 2 円	1 0 9 8 7 0 円
	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
朝食提供回数 1 食 3 0 0 円	1 4 9 食	1 3 9 食	1 5 7 食	1 5 0 食	1 3 7 食	1 5 4 食
昼食提供回数 1 食 4 0 0 円	0 食	0 食	0 食	6 食	0 食	0 食
夕食提供回数 1 食 5 0 0 円	1 6 9 食	1 5 9 食	1 6 6 食	1 6 5 食	1 4 8 食	1 6 8 食
食費徴収合計	1 3 0 0 0 0 円	1 2 1 2 0 0 円	1 3 0 1 0 0 円	1 3 0 3 0 0 円	1 1 5 1 0 0 円	1 3 0 2 0 0 円
食材料費 支出合計	1 2 7 6 8 9 円	1 1 2 1 3 6 円	1 4 5 5 6 5 円	1 1 4 0 1 8 円	1 2 4 2 0 9 円	1 4 2 7 1 5 円

食費徴収合計 : 1,532,800 円

食材料費支出合計 : 1,505,087 円 差し引き : 27,713 円

[日用品費]	4階バル						
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
	朝食提供回数 1食300円	146食	147食	141食	151食	146食	139食
	昼食提供回数 1食400円	12食	4食	2食	0食	6食	0食
	夕食提供回数 1食500円	176食	178食	169食	179食	174食	168食
	食費徴収合計	136600円	134700円	127600円	134800円	133200円	125700円
	食材料費 支出合計	123603円	117512円	101213円	117429円	111121円	111778円
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
	朝食提供回数 1食300円	147食	143食	151食	136食	136食	152食
	昼食提供回数 1食400円	0食	0食	0食	6食	0食	0食
	夕食提供回数 1食500円	178食	180食	177食	170食	166食	183食
	食費徴収合計	133100円	132900円	133800円	128200円	123800円	138100円
	食材料費 支出合計	110784円	117650円	123703円	111274円	122044円	119978円
	食費徴収合計 : 1,588,200円						
	食材料費支出合計 : 1,392,957円 差し引き : 195,243円						
	[日用品費]						
	2階フェロー						
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
	日用品費 徴収合計	20000円	20000円	20000円	20000円	20000円	20000円

日用品費 支出合計	34067円	18258円	18489円	17614円	14428円	16623円
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日用品費 徴収合計	20000円	20000円	20000円	20000円	20000円	20000円
日用品費 支出合計	31768円	12005円	23946円	10306円	20503円	16615円

日用品費徴収合計：240,000円

日用品費支出合計：234,622円 差し引き：5,378円

3階アミ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
日用品費 徴収合計	20000円	20000円	20000円	20000円	20000円	20000円
日用品費 支出合計	33055円	16817円	21210円	13851円	11411円	12345円
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日用品費 徴収合計	20000円	20000円	20000円	20000円	20000円	20000円
日用品費 支出合計	21519円	15355円	23120円	17087円	10006円	17072円

日用品費徴収合計：240,000円

日用品費支出合計：212,848円 差し引き：27,152円

4階パール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
日用品費 徴収合計	20000円	20000円	20000円	20000円	20000円	20000円
日用品費 支出合計	33181円	21257円	13551円	23074円	8764円	12797円

		10月	11月	12月	1月	2月	3月
	日用品費 徴収合計	20000円	20000円	20000円	20000円	20000円	20000円
	日用品費 支出合計	30014円	12062円	16673円	17719円	9928円	21803円
	日用品費徴収合計：240,000円 日用品費支出合計：220,823円 差し引き：19,177円						
6. 生活介護「こんふおーと」「リアン」「リバティ」共通 【事業目標】: 利用者様のニーズに寄り添った質の高い サービスを提供するため、健康・安全・活動面 など多角的な支援の充実を図ります。 開所日数 264日（前年度より3日増）		開所日数 264日（予定通り実施）					
利用者様の日中活動支援に関して 1. 当事者の会を開催し、利用者様の希望や意見を取り まとめて、サービスへの反映に繋がります。 当事者の会を通じて日中活動の希望やレクリエーション・一泊旅行の行き先希望などを取りまとめた上で検討し、より利用者様のニーズに沿ったサービス提供を行えるよう取り組みます。		日中活動の希望やレクリエーション・一泊旅行の行き先希望などは、その都度、利用者様に意見をいただき、取りまとめた上で検討、決定へと繋げている。役員に関しては、同票で2名以上となった班については、複数名の役員とする。 今後、班ごとのレクリエーションや希望別レクリエーションの企画の際に、利用者様の意見を取りまとめたものを当事者の会の議事録として保管している。					
2. 利用者様の食事提供体制を見直します。 ・4月は従来通りの食事を提供します。 ・5月からは『お弁当の浜乃家』に1本化します。 ・管理栄養士又は栄養士が献立作成し、利用者様の健康状態に合わせた食事（例：嚥下機能低下の利用者様にやわらか食の提供 等）を提供できる外部委託業者（2社以上から見積もりを取り検討）を選定し、8月の家族会		5月から予定通り『お弁当の浜乃屋』に一本化した。 食事提供体制加算対応の業者を複数あたり、費用面、配膳までの流れ、保管方法、配送ペースなどから検討し、より実用的な業者を選定した。予定より一ヵ月遅れとなったが、11月より『株式会社ジョイント』に移行した。 食事提供体制加算の算定を導入することにより、利用者様の昼食代の負担軽減に繋が					

で説明を行います。 ・ 10月から食事提供体制加算対応の業者での食事提供を実施します。	った。また、栄養バランスの取れた健康管理食を提供することで、利用者様の健康の増進に繋がることが期待できる。
3. 現在の意思決定支援計画表を見直し、より利用者様のニーズに沿った書式へと変更します。 推定される本人の意思に基づいた支援内容を中心とした意思決定支援計画表を作成し、より利用者様のニーズに沿ったサービス提供を行います。また基本報酬が営業時間による設定からサービス提供時間ごとの設定に変わるため『送迎時間を除いた標準的な支援時間』を意思決定支援計画表に明記します。	計画通り実施 基本となる送迎ルートに基づいて、送迎時間を除いた標準的な支援時間を明記し、実施。大規模工事などによる交通規制も鑑み、定期的に標準的な支援時間の見直しを行っていく。
4. 生活介護事業所の10名単位への再編に向けた取り組み 現行の20名単位から10名単位の事業への再編を目標に、サービス管理責任者の資格取得（2名）を積極的に推進します。	サービス管理責任者実践研修に関しては、申し込み多数で受講出来ず。また、生活介護の10名単位は多機能型事業所に限られたものと判明したが、実践研修の受講は、今後の事業拡大に備えて随時推進していく。
5. その他 [行事関係]	オプションで「散髪（月1回 希望者 1,980円）理美容サービス髪人」→月によって変動はあるが、19名の方が利用されている。 ・ 4/4 花見一大仙公園(利用者様38名、職員31名) ・ 5/31 ハピネス班レクリエーションー深北緑地(利用者様8名、職員4名) ・ 6/7 ひだまり班レクリエーションー伊丹スカイパーク(利用者様12名、職員8名) ・ 6/24 BBQー原池公園（利用者様37名、職員28名） ・ 7/23 ひだまり班、ハピネス班合同レクリエーションーラウンドワン(利用者様8名、職員7名) ・ なごみ班レクリエーションーミストミュージアム(利用者様10名、職員6名) ・ 7/31 いきいき班レクリエーションーミストミュージアム(利用者様7名、職員5名) ・ 8/6 ひだまり班、ハピネス班合同レクリエーションー長居障がい者スポーツセンター(利用者様6名、職員6名)

- ・ 8/19 ひだまり班、ハピネス班合同レクリエーションー長居障がい者スポーツセンター(利用者様 7 名、職員 5 名)
- ・ 8/21 いきいき班レクリエーションー金魚ミュージアム(利用者様 7 名、職員 5 名)
- ・ 8/23 なごみ班レクリエーションー金魚ミュージアム(利用者様 10 名、職員 7 名)
- ・ 9/13、14 一泊旅行ー三重県(伊勢夫婦岩ふれあい水族館、伊勢若松屋)(利用者様 39 名、職員 35 名)
- ・ 10/21 ひだまり班レクリエーションーワールド牧場(利用者様 12 名、職員 8 名)
- ・ 10/21 いきいき班レクリエーションーカップヌードルミュージアム(利用者様 8 名、職員 6 名)
- ・ 10/31 なごみ班レクリエーションーカワサキワールド(利用者様 10 名、職員 7 名)
- ・ 11/ 6 ハピネス班レクリエーションー食事(焼肉特急・くら寿司)(利用者様 9 名、職員 5 名)
- ・ 12/16 いきいき班レクリエーションーほしだ園地(利用者様 6 名、職員 5 名)
- ・ 12/18 ひだまり班レクリエーションーコカ・コーラ工場(利用者様 5 名、職員 5 名)
天王寺動物園(利用者様 7 名、職員 5 名)
- ・ 12/20 なごみ班レクリエーションーコカ・コーラ工場(利用者様 10 名、職員 7 名)
- ・ 12/28 忘年会ー和食さと(利用者様 37 名、職員 28 名)
- ・ 1/16 ハピネス班レクリエーションービッグ・バン(利用者様 8 名、職員 6 名)
- ・ 1/23 希望別レクリエーションーグリコピア神戸(利用者様 10 名、職員 7 名)
- ・ 1/28 希望別レクリエーションー京都鉄道博物館(利用者様 3 名、職員 2 名)
- ・ 1/30 希望別レクリエーションーぼんぼん山(利用者様 2 名、職員 2 名)
- ・ 1/31 希望別レクリエーションー京都鉄道博物館(利用者様 7 名、職員 5 名)
- ・ 2/ 5 希望別レクリエーションーグリコピア神戸(利用者様 7 名、職員 6 名)
- ・ 2/12 希望別レクリエーションーグリコピア神戸(利用者様 9 名、職員 6 名)
- ・ 2/13 ひだまり班レクリエーションーカップヌードルミュージアム(利用者様 12 名、職員 9 名)
- ・ 3/ 7 希望別レクリエーションー東住吉区地域交流センター(今林の里)(利用者様 9 名、職員 8 名)
- ・ 3/13 希望別レクリエーションーハイキング(明治の森箕面国定公園)(利用者様 10 名、職員 8 名)

[連携医療機関訪問による健康指導]

- ・ 3/17 希望別レクリエーションーカラオケ(レインボー)(利用者様 8 名、職員 4 名)
- ・ 3/18 希望別レクリエーションーだんじり会館(利用者様 4 名、3 名)
- ・ 3/19 希望別レクリエーションーカラオケ(レインボー)(利用者様 7 名、職員 5 名)
- ・ 3/21 希望別レクリエーションーだんじり会館(利用者様 4 名、職員 3 名)
- ・ 3/24 いきいき班食事会ーフォルクス(針中野店)(利用者様 7 名、職員 5 名)
- ・ 3/25 ひだまり班希望別レクリエーションー錦わらい(松原店)(利用者様 12 名、職員 7 名)
- ・ 3/31 なごみ班食事会ーフォルクス(針中野店)(利用者様 10 名、職員 7 名)
- ・ 3/31 ハピネス班食事会ーフォルクス(針中野店)(利用者様 9 名、職員 5 名)

[連携医療機関訪問による健康指導]

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
2 3 日	2 8 日	2 5 日	2 5 日	2 7 日	2 4 日
1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
2 2 日	2 6 日	1 7 日	2 1 日	2 5 日	2 5 日

[修繕関係]

[修繕関係]

	事業費・事務費より支出
4 月	
5 月	・ 本館フラッシュバルブ取付 ・ハイエース ボトルキープ ・ ノア② パネル交換
6 月	
7 月	・ 本館 玄関補修、事務所ガラス入れ替え 事務所・更衣室壁紙張替 ・ 新館 トイレ詰まり除去
8 月	
9 月	・ リアン作業室2 トイレ便座修繕 ・キャラバン エアコンパネル修理
1 0 月	・ セレナ タイヤパンク修理 ・リアン トイレ詰まり修理
1 1 月	・ キャラバン バッテリー交換
1 2 月	・ ノア4 エンジンオイル交換

	1月							
	2月	・ハイエース、ノア3 タイヤ交換 ・ハイエース、ノア2 バッテリー交換						
	3月							

生活介護「こんふおーと」 [登録利用者数] 21名 [職員配置] ・人員配置体制加算（Ⅰ）型【1. 5対1】 ・福祉専門職配置体制加算（Ⅰ）型 常勤の生活支援員のうち、国家資格保持者（社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、公認心理師）が35%以上で算定可能 [常勤配置11人中5人が国家資格保持者（45%）] ※サビ管除く ・福祉専門職員配置等加算（Ⅲ）型 ① 生活支援員等のうち常勤職員が75%以上 ② 常勤の生活支援員のうち、3年以上従事している従業者が30%以上 上記のいずれかで算定可能。 [常勤配置11人中5人が3年以上従事] ※サビ管除く	[登録利用者数] 21名 [月別利用実績]								
		4月	5月	6月	7月	8月		9月	
	開所日数	22	23	21	23	22	開所日数	22	
	区分6 18人	316	331	289	304	289	区分6 19人	327	
	区分5 3人	48	51	58	65	61	区分5 2人	43	
	合 計	364	382	347	369	350	合 計	370	
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	一日平均
	開所日数	23	22	22	22	20	22	264	
	区分6 19名	335	321	309	315	291	318	3745	14.19名
	区分5 2名	46	43	43	43	40	43	584	2.21名
	合 計	381	364	352	358	331	361	4329	16.4名
	※9月より利用者様1名が障がい支援区分5から6に変更。 [送迎利用（重度加算あり）]								
		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
	利用人数	20	20	20	20	20	20		
	内 区分5、6	20	20	20	20	20	20		
延べ利用回数	651	672	629	662	633	640			
内 区分5、6	651	672	629	662	633	640			

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
利用人数	20	20	20	20	20	20	120
内 区分5、6	20	20	20	20	20	20	120
延べ利用回数	704	670	647	662	609	665	7844
内 区分5、6	704	670	647	662	609	665	7844

[生活支援員の配置]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
基準配置	1496	1564	1428	1564	1496	1496
予定配置	1710.5	1746.9	1836.4	1817.7	1690.6	1802.0
実績配置	1511.6	1580.1	1535.8	1763.3	1692.9	1788.5
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
基準配置	1564	1496	1496	1496	1360	1496
予定配置	1823.6	1878.4	1736.5	1882.2	1605.4	1796.7
実績配置	1913.2	1871.9	1798.1	1889.3	1569.2	2030.4

[重度加算算定率]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用実績	347	361	322	342	325	341
重度加算	347	361	322	342	325	341
算定率	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用実績	353	335	323	329	304	333
重度加算	353	335	323	329	304	333
算定率	100%	100%	100%	100%	100%	100%

※令和6年度報酬改定前の重度障がい者支援加算

基礎研修修了者1名につき利用者5名まで重度障がい者支援加算の算定可能。算定において
従事した4時間は生活支援員としての従事時間から引くことが必要。

※令和6年度報酬改定後の重度障がい者支援加算

人員配置体制加算により配置される人員に加え、対象利用者の支援のために必要と認められ

	る数の人員を加配していること。常勤換算方法で、基準を超える人員が配置されていれば足りる。								
生活介護「リアン・リバティ」 [登録利用者数] 22名 [職員配置] ・人員配置体制加算（Ⅰ）型【1.5対1】 ・福祉専門職配置体制加算（Ⅰ）型 常勤の生活支援員のうち、国家資格保持者（社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、公認心理師）が35%以上で算定可能 [常勤配置14人中11人が国家資格保持者（78%）] ※サビ管除く ・福祉専門職員配置等加算（Ⅲ）型 ① 生活支援員等のうち常勤職員が75%以上 ② 常勤の生活支援員のうち、3年以上従事している従業者が30%以上 上記のいずれかで算定可能。 [常勤配置14人中6人が3年以上従事（42%）] ※サビ管除く	[登録利用者数] 22名 [月別利用実績] ・主たる事業所「リアン」								
		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
	開所日数	22	23	21	23	22	22		
	区分6 11人	241	252	227	253	234	242		
	区分5 1人	21	22	19	23	20	19		
	合 計	262	274	246	276	254	261		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	一日平均
	開所日数	23	22	22	22	20	22	264	
	区分6 11人	253	241	241	238	215	239	2876	10.89名
	区分5 1人	23	22	22	22	20	22	255	0.97名
	合 計	276	263	263	260	235	261	3131	11.86名
	・従たる事業所「リバティ」								
		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
	開所日数	22	23	21	23	22	22		
	区分6 8人	155	156	132	161	144	143		
	区分5 1人	22	22	18	19	20	22		

区分4 1人	22	22	18	23	21	21		
合 計	199	200	168	203	185	186		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	一日平均
開所日数	23	22	22	22	20	22	264	
区分6 8人	156	148	147	145	138	148	1773	6.72名
区分5 1人	23	21	21	21	19	22	250	0.95名
区分4 1人	23	21	21	21	20	21	254	0.96名
合 計	202	190	189	187	177	191	2277	8.63名

[送迎利用（重度加算あり）]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用人数	22	22	22	22	22	22		
内 区分5、6	21	21	21	21	21	21		
延べ利用回数	889	915	797	918	848	832		
内 区分5、6	845	871	761	872	806	792		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
利用人数	22	22	22	22	22	22	264	
内 区分5、6	21	21	21	21	21	21	252	
延べ利用回数	918	881	872	861	795	873	10399	
内 区分5、6	872	839	831	819	755	831	9894	

[生活支援員の配置]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
基準配置	2112	2208	2016	2208	2112	2112
予定配置	2233.1	2345.1	2160.4	2241.4	2160.6	2354.2

	実績配置	2302.8	2309.8	2167.7	2248.8	2122.7	2337.5
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
	基準配置	2208	2112	2112	2112	1920	2112
	予定配置	2340.2	2406.1	2267.4	2420.3	2226.7	2437.4
	実績配置	2293.6	2327.3	2123.1	2294.3	2151.1	2463.7
	[重度加算算定率]						
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
	利用実績	439	453	396	456	417	426
	重度加算	439	453	396	456	417	426
	算定率	100%	100%	100%	100%	100%	100%
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
	利用実績	455	432	431	426	392	431
	重度加算	455	432	431	426	392	431
	算定率	100%	100%	100%	100%	100%	100%
7. 居宅介護(行動援護・移動支援) 【事業目標】 ：コロナ禍における行き先・公共交通機関の制限を撤廃し、より利用者様のニーズ、希望に沿った計画・支援を実施します。 1. 行き先・公共交通機関の制限を撤廃し、利用者様のニーズや希望に寄り添った計画・支援を実施します。(例、ユニバーサルスタジオジャパン、神戸や京都観光など) 4月：神戸市立王子動物園（利用者様5～8名）、 5月：京都水族館（利用者様5～8名）を計画します。(単独だけではなく、利用者様の希望によるグループでの外出も含めて計画し、熟練したヘルパーも同行)	1. OJT研修として、毎月1回実施。 利用者様の経験拡大となり、ヘルパーの技術や知識向上に繋がった。 4月：京都水族館（利用者様6名、ヘルパー6名） 5月：神戸どうぶつ王国（利用者様5名、ヘルパー6名） 6月：ニフレル（利用者様8名、ヘルパー9名） 7月：金魚ミュージアム（利用者様7名、ヘルパー8名） 8月：神戸海洋博物館（利用者様6名、ヘルパー6名） 9月：神戸バンドー青少年科学館（利用者様8名、ヘルパー9名） 10月：スポッチャ（利用者様8名、ヘルパー10名）						

その後についても月1回程度外出企画を設定し、利用者様の充足度の向上、ヘルパーの技術向上に繋がります。

2. 重度障がい者等包括支援の事業指定準備を進め、令和6年10月1日付での指定を目指します。

3. 令和7年4月1日付で重度訪問介護の事業指定（入院時の付き添い等）を行うため、従業者の資格取得を進めます。

4. 行動援護の特定事業所加算の見直しこれまでに加え、行動援護計画、支援計画シート及び支援手順書の作成及び利用者に対する交付の際、医療機関、教育機関等と連絡及び調整を行い、利用者に関する情報の提供を受ける（令和9年までの経過措置）。またサービス提供責任者が中核的人材養成研修を受講する。

5. 行動援護

●登録利用者数19名（令和6年4月登録予定）

●登録時間数838時間

●登録従業者数 管理者1名 男性19名 女性13名 合計32名（令和6年4月登録予定）

●斡旋時間見込み 286時間

1 1月：神戸市立王子動物園（利用者様9名、ヘルパー10名）

1 2月：京都市青少年科学センター（利用者様7名、ヘルパー8名）

1月：大日イオン 映画鑑賞（利用者様8名、ヘルパー8名）

2月：車椅子バスケットボール観戦（利用者様9名、ヘルパー10名）

3月：神戸空港アミューゼフェスタ（利用者様4名、ヘルパー6名）

2. 重度障がい者等包括支援事業のサービス提供責任者になるには、相談支援専門員の資格が必要となるため、資格取得を進める。

3. 令和7年4月1日付で重度訪問介護の事業指定の手続き完了。

●行動援護 月別斡旋時間数

	稼働ヘルパー数	活動時間		稼働ヘルパー数	活動時間
4月	26人	404時間	10月	27人	411時間
5月	24人	299時間	11月	24人	356時間
6月	25人	275.5時間	12月	24人	395時間
7月	25人	392時間	1月	24人	313.5時間
8月	27人	341時間	2月	24人	436時間
9月	25人	358.5時間	3月	22人	351.5時間

本年度 4333時間（昨年度3874時間）

		単位数	回数	総単位数
イ	30分未満	288	36	10368
ロ	30分以上1時間未満	437	184	80408
ハ	1時間以上1時間30分未満	619	431	266789
ニ	1時間30分以上2時間未満	762	393	299466
ホ	2時間以上2時間30分未満	905	3	2715
ヘ	2時間30分以上3時間未満	1047	13	13611
ト	3時間以上3時間30分未満	1191	4	4764
チ	3時間30分以上4時間未満	1334	25	33350
リ	4時間以上4時間30分未満	1479	12	17748
ヌ	4時間30分以上5時間未満	1623	18	29214
ル	5時間以上5時間30分未満	1764	6	10584
ヲ	5時間30分以上6時間未満	1904	83	158032
ワ	6時間以上6時間30分未満	2046	48	98208
カ	6時間30分以上7時間未満	2192	186	407712
ヨ	7時間以上7時間30分未満	2340	23	53820
タ	7時間30分以上	2485	5	12425
合 計			1470	1499314

台風による影響や利用者様、ヘルパーの体調不良等もあったが、ヘルパーに声をかけ呼びかけたことにより、**幹旋時間は平均361.5時間と、見込み時間を上回った。**

6, 移動支援

●幹旋時間見込み 毎月6時間

●移動支援 月別幹旋時間数

	稼働ヘルパー数	活動時間		稼働ヘルパー数	活動時間
4月	0人	0時間	10月	0人	0時間
5月	1人	6時間	11月	1人	6時間
6月	0人	0時間	12月	0人	0時間
7月	1人	6時間	1月	1人	6時間
8月	0人	0時間	2月	0人	0時間

	<table><tr><td>9月</td><td>1人</td><td>6時間</td><td>3月</td><td>1人</td><td>6時間</td></tr></table> 本年度 36時間（昨年度29.5時間） 利用者様の居住地が遠方ということもあり、移動時間の関係上、派遣できるヘルパーが限られた影響で毎月の幹旋は出来ず、2か月に1件ずつの幹旋にとどまった。	9月	1人	6時間	3月	1人	6時間																																																																														
9月	1人	6時間	3月	1人	6時間																																																																																
8. 短期入所「ルポゼ」 1. ≪上期利用延べ見込み数≫ 1052名（男性468名、女性584名）	≪利用実績≫ 1233名（男性423名、女性810名） ※前年度 722名（男性209名、女性513名） ●男女とも体調不良（コロナ、インフルエンザ等）でのキャンセルはあったものの、「予定通り開所できたこと」「キャンセルがあった際その他利用者様への呼びかけ」等行ったことにより、見込み人数を181名上回った。 <table><tr><td>・</td><td>4月</td><td>男性一月4回</td><td>1日平均3.50人</td></tr><tr><td></td><td></td><td>女性一月8回</td><td>1日平均4.25人</td></tr><tr><td>・</td><td>5月</td><td>男性一月4回</td><td>1日平均4.00人</td></tr><tr><td></td><td></td><td>女性一月7回</td><td>1日平均4.28人</td></tr><tr><td>・</td><td>6月</td><td>男性一月4回</td><td>1日平均3.75人</td></tr><tr><td></td><td></td><td>女性一月8回</td><td>1日平均4.00人</td></tr><tr><td>・</td><td>7月</td><td>男性一月5回</td><td>1日平均4.60人</td></tr><tr><td></td><td></td><td>女性一月8回</td><td>1日平均4.62人</td></tr><tr><td>・</td><td>8月</td><td>男性一月4回</td><td>1日平均4.25人</td></tr><tr><td></td><td></td><td>女性一月7回</td><td>1日平均3.42人</td></tr><tr><td>・</td><td>9月</td><td>男性一月4回</td><td>1日平均4.25人</td></tr><tr><td></td><td></td><td>女性一月7回</td><td>1日平均4.14人</td></tr><tr><td>・</td><td>10月</td><td>男性一月5回</td><td>1日平均3.80人</td></tr><tr><td></td><td></td><td>女性一月9回</td><td>1日平均4.66人</td></tr><tr><td>・</td><td>11月</td><td>男性一月4回</td><td>1日平均4.00人</td></tr><tr><td></td><td></td><td>女性一月9回</td><td>1日平均4.44人</td></tr><tr><td>・</td><td>12月</td><td>男性一月4回</td><td>1日平均4.00人</td></tr><tr><td></td><td></td><td>女性一月8回</td><td>1日平均4.37人</td></tr><tr><td>・</td><td>1月</td><td>男性一月4回</td><td>1日平均4.25人</td></tr><tr><td></td><td></td><td>女性一月8回</td><td>1日平均4.37人</td></tr><tr><td>・</td><td>2月</td><td>男性一月4回</td><td>1日平均4.50人</td></tr></table>	・	4月	男性一月4回	1日平均3.50人			女性一月8回	1日平均4.25人	・	5月	男性一月4回	1日平均4.00人			女性一月7回	1日平均4.28人	・	6月	男性一月4回	1日平均3.75人			女性一月8回	1日平均4.00人	・	7月	男性一月5回	1日平均4.60人			女性一月8回	1日平均4.62人	・	8月	男性一月4回	1日平均4.25人			女性一月7回	1日平均3.42人	・	9月	男性一月4回	1日平均4.25人			女性一月7回	1日平均4.14人	・	10月	男性一月5回	1日平均3.80人			女性一月9回	1日平均4.66人	・	11月	男性一月4回	1日平均4.00人			女性一月9回	1日平均4.44人	・	12月	男性一月4回	1日平均4.00人			女性一月8回	1日平均4.37人	・	1月	男性一月4回	1日平均4.25人			女性一月8回	1日平均4.37人	・	2月	男性一月4回	1日平均4.50人
・	4月	男性一月4回	1日平均3.50人																																																																																		
		女性一月8回	1日平均4.25人																																																																																		
・	5月	男性一月4回	1日平均4.00人																																																																																		
		女性一月7回	1日平均4.28人																																																																																		
・	6月	男性一月4回	1日平均3.75人																																																																																		
		女性一月8回	1日平均4.00人																																																																																		
・	7月	男性一月5回	1日平均4.60人																																																																																		
		女性一月8回	1日平均4.62人																																																																																		
・	8月	男性一月4回	1日平均4.25人																																																																																		
		女性一月7回	1日平均3.42人																																																																																		
・	9月	男性一月4回	1日平均4.25人																																																																																		
		女性一月7回	1日平均4.14人																																																																																		
・	10月	男性一月5回	1日平均3.80人																																																																																		
		女性一月9回	1日平均4.66人																																																																																		
・	11月	男性一月4回	1日平均4.00人																																																																																		
		女性一月9回	1日平均4.44人																																																																																		
・	12月	男性一月4回	1日平均4.00人																																																																																		
		女性一月8回	1日平均4.37人																																																																																		
・	1月	男性一月4回	1日平均4.25人																																																																																		
		女性一月8回	1日平均4.37人																																																																																		
・	2月	男性一月4回	1日平均4.50人																																																																																		

	女性一月8回 1日平均4.25人 ・ 3月 男性一月5回 1日平均4.40人 女性一月7回 1日平均4.71人							
2. 登録利用者数《内、重度加算対象者数》 男性13名《内9名》・女性14名《内13名》 ・区分6 男性10名 女性13名 ・区分5 男性 3名 女性 0名 ・区分4 男性 1名 女性 0名 ・区分3 男性 0名 女性 1名 (令和6年4月1日現在)	2. 登録利用者数 28名 男性16名《内15名》・女性14名《内13名》 ・区分6 男性 11名 女性13名 ・区分5 男性 3名 女性 0名 ・区分4 男性 1名 女性 0名 ・区分3 男性 0名 女性 1名 稼働利用者数 男性8名、女性8名 16名 (令和6年4月1日～令和7年3月31日の実績)							
3. 職員配置 ・管理者兼生活支援員 女性1名(内1名) ・生活支援員 男性3名(内3名) 女性3名(内3名) ・栄養士 女性1名 ※生活支援員は生活介護事業の生活支援員と兼務 ※()は行動援護又は強度行動障がい支援者資格者	3. 職員配置 ・管理者兼生活支援員 女性1名(内1名) ・生活支援員 男性3名(内3名) 女性3名(内3名) ・栄養士 女性1名							
4. 食事提供(職員込み)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	朝食延べ提供回数 1食300円	42食	52食	47食	60食	44食	39食	
	夕食延べ提供回数 1食500円	62食	59食	60食	70食	55食	47食	
	食費徴収合計	43600円	43100円	44100円	53000円	40700円	35200円	
	食材料費支出合計	37885円	43542円	38496円	48607円	38067円	34843円	

		10月	11月	12月	1月	2月	3月
	朝食延べ提供回数 1食300円	61食	53食	52食	52食	52食	55食
	夕食延べ提供回数 1食500円	74食	64食	64食	63食	65食	66食
	食費徴収合計	55300円	47900円	47600円	47100円	48100円	49500円
	食材料費支出合計	61858円	39503円	47046円	39396円	44823円	53882円
	食費徴収合計 555,200円						
	食材料費支出合計 527,948円						
	差し引き 27,252円						
5. 光熱水費		4月	5月	6月	7月	8月	9月
	延べ提供日数 1日350円	98日	104日	94日	120日	82日	92日
	利用者光熱水費徴収合計	34300円	36400円	32900円	42000円	28700円	32200円
	光熱水費支出合計	35832円	36679円	35752円	44879円	59931円	49313円
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
	延べ提供日数 1日350円	122日	116日	102日	104日	103日	110日
	利用者光熱水費徴収合計	42700円	40600円	35700円	36400円	36050円	38500円
	光熱水費支出合計	35664円	36475円	41946円	52692円	46706円	43880円

	光熱水費徴収合計 436,450円 光熱水費支出合計 519,749円 差し引き -83,299円
9. 相談支援 【事業目標】: 独立性と客観性を重視した利用者本位を貫いた上での、事業所間連携の強化 ①利用者様の状況変化をより正確に把握し、速やかな課題検討、課題解決に向けるため、モニタリング頻度の見直し（例：3カ月に一度→2カ月に一度）を行います。 ②事業単体での黒字化を図るため、相談支援専門員一人当たりの計画相談件数43件を速やかに達成するべく、新規利用契約に取り組みます。 ③サービス等利用計画作成時（年一回）に行うサービス担当者会議を半年毎の開催にすることで、事業所間での情報共有、課題分析、支援の統一を図り、サービスの質の向上に繋がります。 ④相談支援専門員現任研修の受講を推し進め、修了後は機能強化型事業所へのシフト（機能強化型Ⅲを算定し、将来的には機能強化型Ⅱを目指す）を行い、事業運営の安定化を図ります。 ⑤モニタリング月には、可能な限り調整を行い、利用者様の医療機関への定期通院に同行（医療・保育・教育機関等連携加算）し、情報の共有を図ることで、サービスの質の向上に繋がります。 ⑥独立性と客観性を重視した利用者本位の立場を貫いた相談支援専門員としてサービスの質の向上を目指します。	①現在契約している利用者様のモニタリング頻度を見直し、2カ月に一度モニタリングを実施中。（2名は毎月モニタリング）。 ②令和7年3月末時点の計画相談件数は32件で前年度から6件増。今後も積極的に新規利用契約に取り組んでいく。 ③サービス担当者会議は半年に一度開催し、積極的に事業所間での情報共有、課題分析、支援の統一を図っている。 ④相談支援専門員現任研修を3月に受講修了。機能強化型Ⅲへの移行のため、大阪市への変更申請を行う（3月中旬に申請済み）。 ⑤モニタリング月の通院同行については、通年で1件に留まった。引き続き、必要に応じて調整を行い、通院同行を通して、情報共有、サービスの質向上に繋がっていく。 ⑥1月より大阪市施設入所者地域生活移行促進事業に参画。施設入所者の地域移行に向けた取り組みとして、概ね月に3回の外出支援を行い、社会経験や地域交流を通じて、地域生活のイメージづくりを進めている。
10. 当事者の会 ・当事者の会の運営マニュアルを作成し、当事者の会の	・当事者の会の運営マニュアルは作成済み。

運営・会議の開催を実施します。 ・4月に利用者様の写真を載せた投票用紙を作成して投票を行い、班ごとに代表者（役員）を選出します。※視覚での選択が難しい利用者様には担当職員が個別に聞き取ってのアンケートを行います。 ・意思決定支援計画表作成の際にはご本人に参加していただき、視覚的要素（絵や写真、映像）、聴覚的要素（音楽や音声）など選択に必要な手段を用いて希望の活動や予定などを確認し、充足度の向上へと繋がります。 ・希望別レクリエーションのアンケートなども同様に、選択に必要な手段を用いて、意思の表出が難しい方については担当職員が本人の最善の利益に基づいて選択を行います。（代行決定） ・令和7年3月に次年度の役員を決めるための投票を行います。	・4月に利用者様の写真を載せた投票用紙を用いて各班内で投票を行った。同票で代表者が決定しない班もあったため、班によって複数の役員を選出する。 ・意思決定支援計画表作成の際に、ご本人参加のもとサービス担当者会議を行い、希望の活動や予定などの確認を行っている。 ・レクリエーションや一泊旅行については、事前に利用者様からアンケートを取り、内容や行き先の参考とさせていただいている。
1 1. 実習の受け入れ 【大阪城南女子短期大学 実務者研修】 【南海福祉看護専門学校 介護社会福祉科】 【大阪芸術大学短期大学部 保育学科】 【大阪総合保育大学（小学校および中学校の教諭の普通免許授与に関わる介護等体験）】	【大阪城南女子短期大学 実務者研修】 ・8/19～8/30 大阪城南女子短期大学 総合保育学科 1名 ・9/2～9/14 大阪城南女子短期大学 総合保育学科 1名 【南海福祉看護専門学校 介護社会福祉科】 ・11/25～12/19 南海福祉看護専門学校 介護社会福祉科 1名 【大阪芸術大学短期大学部 保育学科】 ・9/30～10/11 大阪芸術大学短期大学部 保育学科 1名 ・11/25～12/6 大阪芸術大学短期大学部 保育学科 2名 ・2/24～3/7 大阪芸術大学短期大学部 保育学科 2名 【大阪総合保育大学（小学校および中学校の教諭の普通免許授与に関わる介護等体験）】 ・なし
1 2. 健康維持増進 ※感染症検便検査 ➡利用者様・職員ともに必須検査 ※大腸がん検便検査➡利用者様・職員ともに選択制	6/21（金）、11/22（金）に健康診断（一般社団法人 関西健康福祉協会）を実施。

・ <u>40歳以上の職員</u>が選択した場合は<u>全額補助</u>とする ・ <u>40歳未満の職員</u>が選択した場合は<u>実費負担</u>とする ・ 利用者様は選択制とし実費負担とする。 ※人間ドック ➡ 40歳以上の常勤職員及び管理職が対象で<u>選択制</u> ・ 入社6カ月未満及び退職予定者は対象外とする ・ 松原徳洲会に限り2～3月に実施する ・ 補助額上限38,500円（上限を超えるオプション等は自己負担とする） ・ 人間ドックを希望しない場合は11月の健康診断は必須で受診する <u>※9月頃に意思確認を行う</u> ※学生夜勤アルバイトについて ・ 学校で受けた健康診断書の提出により、当法人が指定する健康診断の受診を見送ることができる。 ただし、項目が不足している場合は、不足している項目のみ指定の医療機関にて受診させる。 メンタルヘルス対策（メンター制度） ●一般職員－5月、9月、1月 ●班 長－6月、10月、2月 ●リーダー－7月、11月、3月 ●役 職－8月、12月 ●メンターの聞き取り方法（1人30分以内） ・ 厚生労働省が推奨する労働者の「疲労蓄積度自己診断チェックリスト」を活用して疲労度を確認する。 ・ その他、疑問や悩みなどがあれば傾聴の技術のみ活用する。 ●メンターは聞き取り後、チェックリストを提出、管理職で情報共有する。	※人間ドック 令和7年1月～2月に実施。 メンターとのヒアリングについては計画通り、実施。
13. 苦情・虐待窓口、各種委員会	計画通り、各種委員会開催。

1 4. 業務継続計画（BCP）※令和6年度より設置義務	(一) 感染症（新型コロナ・インフル等） (二) 自然災害（南海トラフ等） ●委員長 辻 正晃 統括施設長 ●副委員長 栗根 亮 施設長 ●副委員長 森 正明 施設長 ●委員 津司真木子 施設長代理 ●委員 川端 友之 本部長代理 ●委員 東中尾竜治 主任 ●委員 西方 守 主任 ●委員 柳澤 正博 主任・池田 副主任 （委員会運営・訓練・研修・点検）
1 5. 全体職員会議、専門研修（外部講師） ① 令和6年度 個別研修計画（常勤）、個別研修計画（非常勤） ② 専門研修（外部講師） ③外部研修（福祉専門職としての使命や倫理観の向上を目的とする）	・6/8(土)『労務研修』木村憲治氏 『セルフ・コンパッション②』太田哲二氏 ・1/18(土) 業務継続計画(BCP)『他法人のBCPの取り組みを知り、防災の見直し・強化を図る』希望の園 理事 園長 蔭山 勲氏 ・3/22 (土)「各ハラスメントの動向と福祉施設におけるハラスメント防止」大阪城南女子短期大学 教授 前田 崇博氏 ・4/15(月)白石支援員・田渕支援員『新人職員のためのサービスマナーセミナー』 ・6/13(木)高井リーダー、6/27(木)三村リーダー『スーパーバイザー養成基礎研修』 ・6/20(木)池田副主任『購買意欲を高める広報の魅せ方とは』 ・6/21(金)津司施設長代理『面接相談援助技術基礎講座』 ・7/4(木)、5(金)久保理事長、辻統括施設長『全国社会就労センター総合研究大会』 ・7/11(木)、12(金)森施設長・柳澤主任『全国知的障がい関係施設長等会議』 ・8/6(火)川端本部長代理『オンライン労働セミナー』 ・8/29(木)川端本部長代理『安全運転管理者講習』 ・9/2(月)、10/7(月)、12/2(月)西方主任『障がい児者施設専門ゼミナール』 ・9/2(月)、9(月)、17(火)遠藤支援員『福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【初任者】』 ・10/3(木)、4(金)栗根施設長、門田班長、壬生支援員『全国知的障がい福祉関係職

	員研究大会』 ・11／8(金)白石支援員『支援者に求められる感性と想像力・創造力』 ・11／8(金)大西支援員『集団指導者養成研修』 ・11／28(木)張副主任『障がい者福祉とソーシャルイノベーション』 ・12／20(金)栗根施設長『障がい児者救護施設（テーマ別Ⅱ）』 ・12／23(月)橋田支援員『認知症における意思決定支援について』 ・1／9(木)中塚リーダー『上級救命講習』 ・2／20(木)平野リーダー『虐待防止障がい者施設課程テーマⅠ』
1 6．キャリアアップ支援（助成）制度 ●下記、法人が必要と認める資格を取得する場合の費用負担制度。 ※別紙規定あり 1．第2種衛生管理者 2．相談支援従事者初任者研修（2日課程） 3．相談支援従事者初任者研修（7日課程） 4．サービス管理責任者 更新研修 5．サービス管理責任者 実践研修 6．サービス管理責任者 基礎研修 7．相談支援従事者現任研修 8．介護福祉士実習指導者研修 9．介護福祉士実務者研修修了 10．行動援護従業者資格 11．強度行動障がい支援者養成研修（基礎） 12．強度行動障がい支援者養成研修（実践） 13．中核的人材養成研修 14．その他 ・国家資格又は受験資格を得るための学習会等の情報を提供する。 ・資格取得の際の勤務等を配慮し、機会確保を支援する。	1．管理職が受講予定 2．中村副主任が6月に受講済み。 3．受講者無し。 4．東中尾主任が1月に受講済み。 5．申し込み多数により受講できず。 6．辻統括施設長が1月に、中村副主任が3月に受講済み。 7．栗根施設長が3月に受講済み。 8．受講者無し。 9．受講者無し。 10．富平支援員が2月に受講済み。 11．受講者無し。 12．受講者無し。 13．今年度は受講対象者無し。 14．その他 ・国家資格や受験資格を得るための情報を随時、対象者に発信している。 ・研修等のスケジュールを考慮して勤務調整を行っている。
1 7．事務所の配置	計画通り実施。